学校番号	2101

令和８年度　学校設定教科

教科	自己実現のための日本語	科目	（学）日本語キャリア演習	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

外国にルーツがあり、高校卒業後の進路実現のために大切なことを学ぶ授業です。
クラスのレベルに合わせた内容にしますから、安心してください。
進学や就職をするために大切なことを学び、自分自身のことを表現する練習もします。
予習復習があるときは、必ず取り組むようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
高校卒業後に必要な表現や語彙力をのばし、社会に出てから日本語での作成物やレポート等を作成することができる。自己 PR を効果的に行うことができる。
【思考力、判断力、表現力等】
現在の社会で起きている問題や各国が抱える問題について、根拠を示しながら考え、自分の意見について構成を考え作文することができる。また、他者の意見を聞き、それに対する建設的な意見を述べることができる。言語を問わず、情報に対する自分の考えや意見をまとめて相互理解を図ることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
日本語が持つ特有の表現などを母語継承語と比較しながら認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会とかかわろうとする態度を養う。より実践的な日本語力を身につけ、日本で生き抜くための情報収集力や発信力をつけようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・高校卒業後に必要な表現力や語彙力をのばし、社会に出てから日本語での作成物やレポート等を作成することができる。 ・自己 PR を効果的に行うことができる。	・現在の社会で起きている問題や各国が抱える問題について、根拠を示しながら考え、自分の意見について構成を考え作文することができる。また、他者の意見を聞き、それに対する建設的な意見を述べることができる。 ・言語を問わず、情報に対する自分の考えや意見をまとめて相互理解を図ることができる。	・日本語が持つ特有の表現などを母語継承語と比較しながら認識を深めるとともに、言葉を通して他者や社会とかかわろうとする態度を養う。 ・より実践的な日本語力を身につけ、日本で生き抜くための情報収集力や発信力をつけようとする態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前半	私の仕事図鑑	・興味関心のある仕事について調べ、発表する	a:働く意義を理解している b:自身の将来を考えながら仕事にいて調べ、伝えることができる c:自身の将来について意識できている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・スピーチ ・記述の点検 ・発問	・観察 ・感想文 ・発問
	自分と向き合おう(自己 PR))	・自らの人生を振り返り、自分の強みや弱み等について向き合う ・自己 PR をする際のポイントを踏まえ、自らを紹介する文を書く	a:自己 PR をするためのポイントおよびノウハウに関する知識を有する b:自身について客観的に見つめ、他者に効果的に伝えることができる c:自分と向き合い、自身の価値観を認めようとしている	・小テスト ・単元テスト ・発問	・記述の点検 ・作文 ・成果物	・観察 ・感想文 ・成果物
後半	説得力のある文	・課題を見つけ、課題解決に向けての研究リサーチを行う ・リサーチ結果について発表する	a:課題解決のプロセスに関する知識を理解する。 b:研究発表に必要な表現を用い、他者に伝えることができる c:自ら選択した課題に関心をもって取り組み解決しようとしている	・単元テスト ・発問 ・小テスト	・成果物 ・記述の点検 ・発問	・成果物 ・観察 ・感想文

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度